



2015年9月のロータリーレートは1ドル=124円

2015年 地区大会は10/24～10/25

第800号記念号

「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー 柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



例会優り

第803回

ホテル日航5F

9/24 例会出席率 22/41 53.65%

8月の平均出席率 64.96%

稲山訓央 SAA

点鐘

1. ロータリーソング『 ROTARY 』

2. 四つのテスト

3. 魏賢任会長挨拶 一年間に12回～13回十五

夜があり、8月の十五夜は最も月の引力が大きいとされ、中国浙江省の川で

は海からの水が川へ逆流する現象が起こります。唐の詩人がそれを描写した唄もあります。また旧暦8月の十五夜には昔から月餅を食べます。日本では一年中食べられますが、中国ではその時期が終わると販売をしないという季節感のある食べ物です。韓国ドラマ「チャングム」を皆さんご覧になりましたか。宮廷の庭で月のエネルギーをいただくという様なシーンがあり、韓国にも共通した作法があることに驚きました。月からエネルギーをもらって自分の心を浄化するという意味もあります。あと3日間ですがお月見を楽しんでみられてもいいかと思います。

ゲストのご紹介〔卓話者〕二木秀樹（ふたぎ ひでき）会員

ビジターのご紹介 金沢東RC 三平佐弓（みひら さゆみ）様



《 食 事 》

4. 幹事報告・委員会報告



〔幹事報告〕大路孝之幹事： 10/8（木）金沢北 RC との合同例会（会場：松魚亭）について、9/28（月）までに事務局宛ご出欠の連絡をお願いいたします。

・来週、理事役員会を開催いたします。

〔委員会報告〕谷伊津子会員：社会奉仕委員会より「省エネ・節電アクションプラン」について、用紙のご用意がありますので4ページのご記入についてご協力をお願いいたします。



5. ニコニコBOX

金沢東RC 三平佐弓様：本日は金沢百万石ロータリーの例会に参加させて頂き有難うございました。記念すべき初メイクアップです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

魏賢任会長：皆さまこんばんは。二木会員のお話を心よりのしみにしています。みんなで応援しましょう。

大路孝之幹事：二木会員、お久しぶりです。卓話よろしくお願いいたします。

炭谷亮一会員：二木さん元気だったんですね。今夜の卓話楽しみにしています。



6. 講話の時間

『 毘沙門天の千三百年祭について 』 二木 秀樹 (ふたぎ ひでき) 会員

紹介者：魏会長 二木会員は宇多須神社における大役のため、例会になかなか主席できないということで現在休会されています。お元気な顔を拝見しながら神社の記念事業のお話をお聞きして、なにかお手伝いできることがあれば尽力させていただきたいと思い、今日は休会されている中お越しいただき卓話いただくことになりました。

講話：東山にあります宇多須神社の宮司が毘沙門天の千三百年祭に併せ、古くなった神社の手直しをしようという事を言われまして、我々氏子としてもいつかはやらないかと思っていたのですが、これまで会長をされていた作田さんが3年程前に亡くなられて私が会長になりました。まずは人集めをしまして、約1年をかけ役員が決まり、今月中頃に発会式を行いました。前田家第18代当主の前田利祐さんに名誉顧問をお願いしたところ、快く引き受けていただきました。明治維新の頃まで前田家は宇多須神社に祀られておりました。加賀百万石の大名がなぜこの小さな神社に祀られていたかという、当時は徳川幕府隆盛の頃で、前田家は幕府に睨まれており公然と利家を祀ることができず、城から見て鬼門、北の方角にあるこの地に祀ることになったとのことです。宇多須神社は古いため直すべき箇所はたくさんありますが、まず一番に石垣です。専門家にきくと石垣の下に木の根が張って浮いてきていつ壊れるかもしれないとのことです。宮司によると、上手くいけば国・県・市の補助を受けられるかもしれないということで我々も期待しています。本来馬場校下は大きな校下でしたが、現在は年寄りが多くなり小学生は100人以下です。校下の方々にもお力添えをいただく予定ですが、昔のようにはいかないと感じています。これから5年計画でなんとかやりたいと思います。一番大変なのはお金集めですが、なにかお知恵があればよろしく願いいたします。



北山会員より応援演説：二木さんはこの話が起って一昨年ぐらいから顔色が急に悪くなり、「えらいことになってしまった。仕事しとる場合じゃないわ。」とため息ばかりついていました。二木さんが5年後ロータリアンでいらっしゃるために頑張らないかと思っています。きっかけは宇多須神社の宮司とバドミントンをする中で、その後宇多須神社に顔を出すようになったのですが、宇多須神社は私にとって価値がある。歴史的にも非常に古く、文化・芸能の発祥地にもなり得る。ひがし茶屋街の奥にあるため芸妓さんも含め色々な方々が親しく出入りされます。「毘青会」に入ると色々な活動に参加できます。例えば大みそかにかがり火を焚いたり、お上がり神事・お下がり神事という神様をお迎えしてお戻りいただく行事、2月3日節分の豆まきも芸妓さん達により賑やかに行われますし、神事として大変感動的な行事です。仏教一辺倒だった生活に神道が入ってきて、1年を通して神道に深く関わると八百万の神の世界が広がり面白く感じられます。このような行事を通して神社とつきあっていると、あらゆる要素を持つ神社を文化財として市民が保護していくべきではないかという考えになっていきます。5年間は長いですので、気がむいた時にご寄付いただいたり、いろんな良い方法があればまた教えていただきたいと思います。



点鐘

お知らせ

2015年
10月10日(土) 11日(日) 12日(月)
午前9時30分～午後5時
会場 金沢市立病院1階待合ホールおよび周辺のスペース
10月10日(土) 午前10時 オープニング(会場入口付近)
10月12日(月) 午後3時30分 ホスピタル・ギャラリートーク
入場無料
主催：金沢市立病院 金沢美術工芸大学

クラブ例会予定

- 9/24 二木秀樹会員様
- 10/1 桧森隆一様
：北陸大学副学長
- 10/8 金沢北RC合同例会
(松魚亭)
- 10/15 黄 照津様：米山
奨学生(招龍亭)

指導者育成セミナー・地区大会 10/24(土) /25日(日) 白山市松任文化会館 ホスト：白山RC

ノーベル文学賞物語 炭谷 亮一

ノーベル賞の候補者名や選考経緯は50年間非公開とされており、平成26年になってスウェーデンアカデミーの資料で、三島由紀夫は38才の若さでノーベル文学賞の有力候補であったことが判明した。昭和38年の候補者は80名で、わが国からは三島由紀夫、谷崎潤一郎、川端康成、西脇順三郎の4名が候補になった。わけても三島の「技巧的な才能」が注目されて、最終選考の6名のなかに残っており、受賞に極めて近い位置にいた。

文学賞選考のエステリング委員長は、三島を「日本人の最有力候補」と高く評価して「今後の発展を継続して見守っていく必要がある」とコメントしている。

三島は内外のジャーナリズムからもノーベル賞の有力候補と目されており、受賞の“予定談話”を求められることもあった。ところが大方の予想に反して、昭和43年（1968年）に川端康成がノーベル文学賞の受賞の栄に裕し、恩師である川端宅で三島が祝福している写真を新聞報道で見たが、内心は大変な落胆だったと言われている。この年三島は「楯の会」を結成し、翌年の11月にはテレビで大々的に取り上げられた「楯の会」結成の1周年記念パレードを国立劇場屋上でやっている。

そして1年後の昭和45年（1970年）11月25日陸上自衛隊市ヶ谷駐屯地に「楯の会」会員とともに総監室を占拠し、自衛隊にクーデターを促したが拒否され、自決した。

三島ウオッチャーのE・Gサイデンステッカーは著作「流れゆく日々」の中で”川端のノーベル賞受賞後、今までとは違う三島の姿を感じたことも、やはり事実だ。自分自身に閉じこもり、日本の中に引きこもってゆくように見えたのである”と記述している。実はノーベル文学賞の順番が日本にまわってきたとき、川端と三島の名前が最後に残った。そしてどちらに与えても不都合はない、という判断だった。

ところが最終的な決定を下すスウェーデンに、日本文学の専門家がいなかった。1957年のペンクラブ大会に日本に来て2週間ほど滞在したデンマーク人作家ケルビン・リンデマンがいた。ほかにエキスパートがいないものだから、彼はノーベル賞選考委員会に対して重要な助言をする役を与えられた。

彼はドナルド・キーン（アメリカ人で近年日本に帰化）が訳した「宴のあと、三島作」を読んでいた。「宴のあと」は都知事選挙に取材したもので、登場人物は革新党の候補である。そんなところから「宴のあと」は政治小説で、著者の三島はきっと左翼だろうと判断し、事実とは真逆を誤認識した。ノーベル委員会は彼の助言を入れて、三島より穏健で日本的な美を書いた川端が授賞することになった。

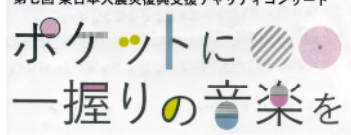
もし三島がノーベル文学賞を受賞していれば、あの様な形での死を迎えなかったのではと考えている。

最後にわたし的には1993年に69才で亡くなった前衛文学の旗手と言われた安部公房（砂の女、壁-S・カルマ氏の犯罪等の著書）にノーベル文学賞をとらせたかった！！そして今年も又又「村上春樹」に期待している。

★炭谷の日本文学ランキングトップ5

- 1位 紫 式部
- 2位 夏目 漱石
- 3位 三島 由紀夫
- 4位 安部 公房
- 5位 村上 春樹

第7回目の東北大震災復興支援チャリティコンサート

第七回 東日本大震災復興支援チャリティコンサート

 主催：北山クリニック
 後援：北國新聞社 金沢百万石 RC
 金沢市芸術創造財団
 9/30（水）pm 7時開演
 金沢市アートホール チケット ¥2,000



出演・北山吉明（テノール）／中田佳珠（ピアノ）
 ゲスト・藤井ひろみ（ソプラノ・フルート）
 特別ゲスト・伊藤康英（作曲家）

北山吉明 中田佳珠 藤井ひろみ

Program
 瓦礫の中から生まれた歌たち（花は咲く 他）
 伊藤康英の世界（貝殻の歌、行けわが想い 他）
 Sympathy“共感”を歌う（アヴェ・マリア、明日に架ける橋 他）



向かって左から 崔国信 千命倍 宋俊榮 沈判求 宋根鐘会長 炭谷亮一 吳賛教 朴天學 金平連の皆様



南光州 R. C 訪問記

炭谷 亮一

9月20日に東日本大震災で被災した小中学校へ図書を寄贈する為、ロータリー財団のグローバル補助金を使用してのプロジェクトに賛同と会長の署名を得る為に、東京から空路訪韓しました。

光州空港に朴天学先生が出迎えて下さり夜には先生はじめイースンチェ PS ガバナー、吳賛教 PS ガバナー、宋根鐘会長、チョンミョンベ会員が私の為に歓迎会を開いて下さり、三年ぶりの再会に大いに盛り上がりました。又すでに朴先生が東日本大震災の我々のプロジェクトについて説明とこのプロジェクトに参加する意義を十分にモチベートされており協議はなごやかな雰囲気の中でプロジェクトの成功を誓い合いました。

21日の12:30 pm に当地の一番立派な CITY HOTEL であるホリデイイン（多分4～5年前から例会場としているとのこと）で通常例会に参加させていただき、ここでも熱い熱い歓迎をうけました。私の名前が入った横断幕までつくってあり少々びっくりしました。

帰りも朴先生が空港まで見送って下さり、最初から最後まで朴先生にお世話になったクラブ訪問でした。“朴天学先

生 本当にありがとうございました” 南光州 R.C と金沢百万石 R.C の友情が永く永く続くことを祈念せずにはいら
れませんでした。

P.S 来年6月にR Iの世界大会がソウルで開催されます。それに合わせてソウルで両クラブの合同例会開催の案も
浮上していました。

地区大会へ 3710 地区の金允世（キムユンセ） ガバナーに招待状



.湖南（ホナム）職業専門学校理事長

全南（チョンナム） 大専行政大学院最高政策過程(6期)修了

ロータリー経歴：

1997.24 光州（クァンジュ）立石ロータリークラブ入会 1999～2000 光州（クァンジュ）立石
ロータリークラブ副会長 2005～2006 光州（クァンジュ）立石ロータリークラブ会長

2008～2009 RI3710 地区総裁特別代表 2010～2011 RI3710 地区職業奉仕委員会委員長

2011～2012 RI3710 地区職業奉仕委員会委員長 2011～2012 バンコク国際大会(第103次)参

加 2012～2013 RI3710 地区第14誌逆総裁補佐役、

韓国訪問の記 村田祐一 9/20~24

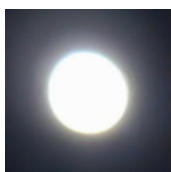


今年から民団団長の金会員のお世話
で総勢15名、シルバーウィークに
日韓親善で韓国に行ってきました。
民俗村などを見学し楽しんでしま
した。南光州R.Cの方々とは残念で
したが日程の都合でお会いできま
せんでした。

村田祐一

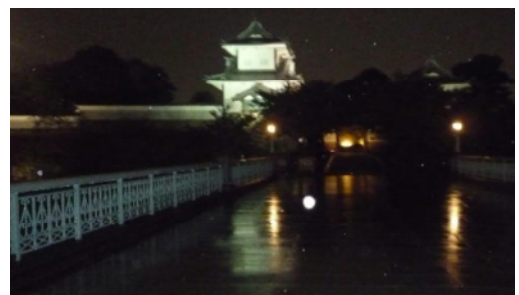


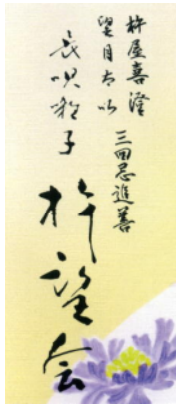
秋の金沢城 石川門 と 名月



9/28(月)の月は本当に大きくて明るい
月でした。

中秋の日 9/27(旧暦八月十五日)の夜の月
は当然満月かそれに近い月です。中秋の日
の夜に澄んだ秋空に昇るこの丸い月はやが
て中秋の名月と呼ばれるようになり、これを観賞する風
習が生まれました。





杵屋喜三以満会員から 「金沢の邦楽界の草分け的存在でありました祖母の後を継ぎ金沢す囃子の発展に力を注いだ母（喜澄・太以）が亡くなり、はや3回忌になります。その追善演奏会を開かせていただきます。」

平成 27.10.25（日）午前 11 時 石川県立邦楽ホール 杵屋喜三以満 望月太満

（かつてはお母さんの喜澄さんは本当に頻りにクラブ例会などに来ていただきました。）



喜澄さん

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 **外**：若狭豊 副会長：上杉輝子 **幹事**：大路孝之 **副幹事**：武藤清秀

会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子 (クラブ管理運営委員長) 水野陽子 (奉仕プロジェクト委員長)

金 沂秀 (会員組織委員長)

藤間勘菊 (広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事 岩倉舟伊智 **監査**：後出博敏

(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 杵屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男 辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 **ニコニコ**：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 **CLP 検討** ○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 杵屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会 (新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 **世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援** ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 **米山奨学会** ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 **国際青少年交換 (日韓など)** ○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 **修練** 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 **直前委員長** 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 **広報**：○上杉輝子 石丸幹夫 **ロータリー情報**：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 **会報・ホームページ**：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 **社会奉仕委員会委員長** 谷伊津子 **危機管理委員会委員** 石丸幹夫 **広報委員会委員** 藤間勘菊

日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 **R米山奨学会委員会委員** (米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 大路孝之